

# JAしまねびより 10

2018

October Vol.31

特集 島根のいいもの再発見!! 「海士町 ブドウ」 隠岐どうぜん地区本部



隠岐神社 (海士町)





島根には誇れる農産品がたーっくさん！  
**島根のいいもの再発見!!**  
 直撃・生産者インタビュー！

東西に長く広がり、海も山もある自然環境豊かな島根県。島根には、胸を張って誇れる農産品が実は多種多様にあるんです。毎月、その農産品を紹介、生産者の生の声を聞いていきます！

## 【海士町 ブドウ】

10月は、隠岐どうぜん地区本部。海士町でブドウ栽培に取り組む、株式会社海士楽（あまらく）の山藤隆康さんにお話をお伺いしてきました。



お話をお伺いした、山藤隆康さん。

**ブドウ栽培をはじめたきっかけを教えてください。**

私は大阪府羽曳野市から農業をしに来ています。羽曳野市はデラウエアの大規模な産地だったので、周囲にはブドウ畑がたくさんありました。ワインが大好きだったこともあり、ブドウがどのように育ち、実が房っていくのか、大阪在住時に趣味としてブドウを栽培し鑑賞していました。海士町に2009年に最初のブドウを定植した後、生業（なりわい）として本格的にブドウの生産に取り組み、生食用の販売をはじめました。それと同時に、いつか自分のブドウでワインを作ってみたいという夢を実現したくなりました。

**ブドウの品種は何ですか？**

海士町では自家用に育てている方はいますが、農家として販売まで行っている方はいませんでした。そこで特定の品種ではなく、色々なブドウを味わってもらおうと考えま

した。当初は約30種類のブドウを植えていました。土地に全く合わないもの、土地には馴染むけれどたくさん実が付かないものなど多種多様であり、品種を変えながら島の環境に合うブドウを探っていました。現在は約20品種を植えています。今では台木に特定の品種を接ぎ木して、苗木作りもできるようになりました。シャインマスカットや巨



様々な品種のぶどうを時期を変えて出荷。様々な味を楽しめるのも◎。(ブラックビート、珍しい!)



峰、紅富士、マスカットベリー、ブラックビート、バッファローなど、計60アールのほ場に定植しています。

### 栽培について大変なこと などありますか？

栽培はハウスではなく露地で育っています。四方が海に囲まれた海士町では、5月の芽立ちの時期に強い風が吹くことがあります。強風で芽が飛んでしまわないよう防風対策には特に注意しています。今年で70歳になりますが、木の根元を中心に行う雑草の刈払いは体力を要します。また、実がなるとカラスが食べに来ることがあります。日頃からこまめに巡回し直接威嚇



ブドウの話をする時の優しく、楽しそうな山藤さんの表情がとても印象的でした。

するなどして自分の存在を覚えさせ、カラスが近づかないようにしています。露地栽培なので、実が付いて摘粒した後は袋をかけるなど一定の作業が必要ですが、ハウスよりも甘さの乗り、色の濃さなど良い印象があります。JAや産直市に出荷しています。島でブドウが楽しまれていることを大変嬉しく思います。苦労して育てたブドウに花が咲き、その匂いを嗅いだ時には、作っている喜びが込み上げてきます。

### ワイン用の品種も栽培している と聞きましたが？

5年前頃からピノ・ノワールやカベルネ・ソーヴィニオン、リースリング等欧州系品

種を植えてきました。また、島根県が開発した生食用ブドウ品種の出雲クイーンも栽培しています。渋みや酸味が少ないですが甘みは強く、独特の香りがします。神紅（しんく）は、まだ苗が一般の農家の手に入りませんが、ぜひ栽培したい品種です。シャインマスカット系の出荷基準18度を上回る20度以上の糖度でマスカット系の強い香りがあります。どちらも今後の島根を代表する品種と確信しているため、他県にはない島根のオリジナル品種でワインを作りたいと考えています。ブドウの木は一般的に3年で25%の実がなり、5年で成木になります。今年、最初に植えた木に実がようやく付きました。

### 今後の展望や抱負を聞かせてください。

町やJAさんの全面的な協力により、長年の夢であったワインの醸造に取り組める段階にきています。町が「海士ワイン特区」に認定されたことで、小さな醸造所を整備する予定となっており、来年度に醸造をはじめたいと考えています。まずは島根の新しいオ



取材班も畑で摘みたてのブドウをよばれました。濃厚な甘さ、それでいて爽やか！びっくりでした。

リジナル品種でワイン第1号を作りたいです。島の生活ではこれまで、ブドウのイメージが無かったと思います。今では産直市のほか給食センターに出荷し子供達に食べてもらっています。島で美味しいブドウやワインが身近になることを願っています。加えて私のノウハウを惜しみなく伝えていき、ブドウ作りの仲間をどんどん増やしていきたいです。



島でのブドウ生産に始まりワイナリーへと。山藤さんのブドウへの探究心は尽きません。

## ブドウ 一口メモ

「海士ワイン特区」は平成29年度に国が認定。酒税法ではワインを製造・販売できるのは、年6㎏以上作らなければならないが、特区の認定により2㎏に緩和される。これにより比較的小規模でもワインの製造を行うことができる。海士町の基幹産業は畜産業を含む農業と水産業だが、特産品は水産物がメインで農産物は極めて少ない。高齢化や後継者不足による遊休農地の拡大を防ぐため、ブドウを使った新規就農者の確保、新たな特産品による地域振興の拡大にチャレンジしている。



# ／ チャレンジ ／ 「JA自己改革」



「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」「地域の活性化」の3つを基本目標に、JA自らが進める改革のことをJA自己改革と言います。JAしまね農業戦略実践3カ年営農計画の取り組みはもとより、食農教育や社会貢献活動等を通じて、地域活性化と住みよい地域社会づくりをめざします。

## JAしまね畜産事業の新たな取り組み

JAしまね農業戦略として取り組んでいる、畜産総合センター（キャトルステーション・繁殖センター機能による農家支援と担い手育成・研修機能等）は、まず、やすぎ地区本部、雲南地区本部で開設しました。平成30年度には石見銀山地区本部、島根おち地区本部の和牛繁殖事業振興を目的に、母牛・子牛預り牛舎の整備を行い「県央地区畜産総合センター」を開設しました。隠岐地区においても4市場のうち2市場の移転整備を行い、各関係機関のご協力のもと、平成30年7月に新施設で家畜市場を開設しました。



県央地区畜産総合センター

### ①繁殖母牛預り牛舎の整備

妊娠中の母牛の預かりを基本とし、農繁期や冬期間の預かり（集落放牧等）、不受胎牛の預かり、高齢飼養農家からの預かりによる飼育管理支援を行なっています。

定期的に妊娠牛を預ける事により、牛舎の増築等のための土地・資金等を心配することなく余剰の労力を増頭につなげることや、入院等により飼養しにくい環境下でも、繁殖雌牛をセンターへ預けることにより、継続飼養や後継者への経営移譲が行いやすい環境を生み出します。

### ②和牛子牛預り牛舎の新設

子牛を預けることより、農家の牛舎空スペースの利用や余剰労力で母牛の増頭を勧め、管内生産頭数の拡大及び生産者の所得増大に寄与します。

### ③家畜市場の移転整備

隠岐の島町の西郷家畜市場と西ノ島町の浦郷家畜市場の移転整備について、隠岐の島町や西ノ島町及び県隠岐支庁のご支援により、平成30年6月に完成しました。

隠岐地区全体の和牛繁殖事業の更なる発展に寄与できるよう家畜市場機能と畜産振興機能が発揮できる施設として運営していきます。



隠岐の島町の西郷家畜市場



西ノ島町の浦郷家畜市場





# JAしまね農業振興支援事業 活用事例のご紹介

JAしまねでは、経営拡大に向けた基盤整備や機械等の更新対策、県域でのモデル事業を実施するために、「JAしまね農業振興支援事業」に取り組んでいます。

## 常松種苗株式会社

代表取締役 常松 信光

斐川町の常松種苗株式会社は、平成23年7月に法人設立をしました。もともと両親が野菜苗やたまねぎの専業農家でしたが、高齢となってきたため、町内の会社を退職し、家業を継ぐことにしました。繁忙期には臨時雇用にて対応していましたが、期間雇用では労働力の確保が不安定のため、周年雇用をするため法人化に踏み切りました。



現在、野菜苗ハウス8棟、たまねぎ3.8ヘクタールを経営していますが、今後は農地中間管理事業を活用し、農地の集積・集約化をすすめ、たまねぎの面積を拡大する予定です。

これまで、JA農業振興支援事業や県・出雲市の補助事業を活用し、たまねぎの播種から収穫・選別までの機械導入を行い、作業の約9割が機械化体系で出来るようになりました。今後は、収穫期間をより短縮し、品質の良いたまねぎができるようさらに機械化をすすめていく計画をしていますので、JA農業振興支援事業（園芸推進5品目の拡大支援）の継続的な支援をお願いいたします。



斐川町内では、約12ヘクタールのたまねぎ栽培が行われていますが、全盛期は50ヘクタールを超える面積がありました。高齢化で廃業が進む中、斐川たまねぎを維持・拡大していくためにも、地域の主導的立場に立って、園芸品目による所得の向上に向けて取り組んでいきます。

### 斐川地区本部長より 激励の言葉

玉葱産地復興をめざし、機械化や栽培技術の改善により、コスト削減に努力され、精力的に面積拡大を図っておられます。地域のトップリーダーとして、今後の活躍を期待いたします。

### 理事会情報（8月22日開催）

#### 協議事項

- ① 平成31年度島根県農業政策および予算に関する要望書について
  - ② 平成30年産共同計算対象米穀の概算金支出対応について
  - ③ 平成30年産島根米の諸区分ならびに諸格差単価の設定について
  - ④ 平成30年産島根米の仮単価の設定について
  - ⑤ 平成30年産飼料用米の概算金単価の設定について
  - ⑥ 平成30年産備蓄米の概算金単価の設定について
  - ⑦ 葬祭会館利用料の変更および葬祭会館利用管理規程の一部改正について
  - ⑧ 組合と理事との取引（契約）の承認について
  - ⑨ 購買未収金遅延料の減免について
  - ⑩ 不良債権の処理に関する方針の一部改正について
- （紙幅の関係上、報告事項は省略いたします）





## 雲南

### 奥出雲町で品評会 質の高いブドウ集まる

奥出雲町ぶどう生産者組合は9月7日、島根県奥出雲町のJAしまね雲南地区本部野菜予冷所で品評会を行いました。県や町、JAが集まり出品された巨峰やピオーネ、シャインマスカットを審査しました。

粒の色や大きさ、食味などの項目で評価し、各部の最優秀者は来年2月、同組合の定期総会で表彰されます。JAの田中職員は「今年は予想以上に糖度があがっており、20度近いブドウが多く出品された。ぜひ味わってみてほしい」と話します。

近隣の直売所「よこただん市場」「玉峰山荘特産市」「仁多特産市」などのほか、阪急オアシスに出荷しており、シャインマスカットは10月中旬ごろまで店頭に並び予定です。



#### 結果

有核巨峰の部：梅木 幸美  
無核ピオーネの部：糸原 詩郎  
シャインマスカットの部：藤原 章

## 隠岐

### 地域住民による活気ある 地域づくりを紹介

隠岐の島町飯田地区にて、地域に居住する高齢者を中心に活気ある地域づくり、絆づくりの一環として河川敷を緑化して地区民の憩いの場を作ろうと、芝桜の苗の定植が行われました。この活動は芝桜の苗づくりから始まり、地元にある河川敷に防草シートを張った上で芝桜の苗約2,000本を定植しました。来年の春には花を咲かせ、地域住民の賑やかな声が聞こえて来ることでしょう。この活動支援として、JAしまねの地域貢献活動・地域活性化支援事業を利用し助成をさせて頂きました。



## くにびき

### 8月31日は野菜の日！ 宍道支店でトラック市開催！

JALしまね宍道支店と産直出荷者協議会宍道支部は、地産地消を促進するため、8月31日同支店の駐車場で、軽トラックの荷台を使って販売する「トラック市」を開催しました。

トラック市は、来店者が多い年金感謝デーにあわせて地元農産物の消費とPRに繋げてもらおうと毎回開催。今年は8(や)3(さ)1(い)の語呂あわせから野菜の日に制定されている、8月31日に開催しました。

当日は、同支部の会員8名がトマト、ナス、オクラなど旬の野菜や農産加工品を持ち寄り、軽トラックの荷台や長机に陳列。朝9時の開始とともに、駐車場は多くの人で賑いました。来場者は会員から、旬の農産物のおいしさや調理方法を聞きながら買い物を楽しみました。

同支部の勝部健さん(72)は「定期的に葉物野菜が少なかったが、夏野菜を中心に良いものが並んだ。8月31日の開催は初めてだったが、たくさんの方が来てくれてよかった」と笑顔で語りました。



## やすぎ

### 二十世紀梨品評会開催

やすぎ梨生産部会は9月4日、やすぎ生産センターで「二十世紀梨」の品評会を開催しました。「二十世紀梨」の品質向上をはかり、市場における安来産「二十世紀梨」の名声を高めることを目的に毎年開催されています。審査の結果、生産者が出品した15点の中から、最優秀賞の安来市長賞に島田毅さんの梨が選ばれました。

品評会は果形や玉ぞろい、病害虫や傷害の有無などの外観を比較する一次審査と、大きさや硬度、糖度などを測り付点する二次審査で構成され、県や市の関係者らが審査に臨みました。今年の夏は雨が少なく猛暑が続きましたが、生産者の日々の努力により、糖度が最高12.7度の梨も出品されるなど全体的に非常に甘く、大玉でなめらかな肉質に仕上がりました。受賞結果は次の通りです。



最優秀賞 島田 毅  
優秀賞 島田 和幸  
優秀賞 岩崎 幸男  
優秀賞 永田 幹夫  
優良賞 金山 浩美



## 斐川

### 中学生がJAで職場体験

9月12日から3日間、出雲市立斐川西中学校3年生が取り組む「職場体験学習」の一環で、グリーンセンターとデイサービスセンターつつじ園で生徒たちによる体験実習が行われました。自ら体験することで職業観や勤労観を育て、自己の可能性や適性について理解を深めるために毎年行われています。各職場で様々な仕事を体験し、人との接し方やマナーを学んだ皆さんは、「最初は緊張していたけど、少しずつでもコミュニケーションをとっていくと自然に笑顔で話しができるようになった」「普段は机に座っている時間が多く、一日中立って働くのはとても大変なこと」と振り返り、担当課の職員は「3日間、生徒たちは一所懸命働いてくれた。今回体験したことをこれからの生活の中で生かして欲しい」と期待を込めました。



利用者と一緒にゲームを楽しむ様子



包んだ花束に値札を貼る様子

## 隠岐 どうぜん

### 帝祭り開催

西ノ島町別府で9月8日、後醍醐天皇を偲んで2年毎にとりおこなわれる秋祭り「帝祭り」が開催されました。

当日は朝からの小雨模様で、毎回行われる黒木御所周辺を時代衣装をまとうて行列する最大イベント「御所車行列」は、残念ながら場所を室内に移し行われましたが、後醍醐天皇サミットと銘打った講演会・餅まき・島前高校生徒の飛入りダンスや各種団体による出店があり、催しを盛り上げようとの熱気に溢れていました。当地区本部も出店し、島根和牛肉・産直寿司・地元産のブドウと梨・JA農産加工場の赤飯などを取りそろえ販売を行いました。沢山の人が訪れ、あっという間に完売するものもありました。

祭りの締めくくりには、1,200発の花火が別府湾の台船から打ち上げられ、天皇御在所の黒木御所を明るく照らし出しました。



## 石見銀山

### つぼみくらぶが野菜収穫体験

JAしまね石見銀山女性部のフレッシュミズ部会「つぼみくらぶ」が、野菜収穫体験を行いました。

12名の会員が参加し、大田市三瓶町にある同部会員の廣本恵里子さんの畑で、ポップとうもろこしや枝豆、なす、かぼちゃを収穫しました。

会員は、「新鮮な野菜が収穫できてよかった。家で食べるのが楽しみ」と語りました。

「つぼみくらぶ」は、子育て世代の女性たちが、自分たちに関心のある事柄を中心に活動内容を組み立て、月1回のペースでJAに集まっています。子供連れの部員も多く、みんなでお世話をしながらか楽しく活動しています。



野菜の収穫体験を楽しんだつぼみくらぶ部員

## 出雲

### 教育文化セミナー開催

#### 女性部員、JA役職員らが参加

JAしまね出雲地区本部は9月6日、同地区本部で教育文化セミナーを開きました。女性部員、JA役職員ら約80人が参加。JA自己改革の仕上げの年を迎え、改めて教育文化活動の重要性を確認しました。

セミナーでは、家の光協会の関口聡常務が農協改革の動きについて情勢を報告し、JA・農業・自己改革についての理解促進のため、家の光記事の活用を呼びかけました。

また、日本農業新聞の細谷章論説委員が農政の行方とJA自己改革について講演。農政改革の先に想定される農業、JAへの影響を話し、今後産地が生き残っていくために必要な技術、労働力などについて説明するとともに、自己改革の重要性を訴えました。

細谷論説委員は「自己改革は、やっているということを見ている皆様が必要がある。日本農業新聞を活用し、情報交換をしていただきたい」と話しました。



講演をする細谷論説委員



## 西いわみ

### 榊生産組合設立30周年を祝う

鹿足郡津和野町商人地域を中心に、日本古来の神事等で使用するサカキを生産、出荷する商人榊生産組合（組合長田中幸一）は、8月25日に30周年を祝う記念大会を同町枕瀬の集会施設プラサ枕瀬で開きました。

関係機関や生産者、市場関係者ら約60名が出席した大会では、来賓の下森博之町長が「人口減少の中で中山間地域の活性化が課題となっている中、集落一体で知恵を出し合い取り組んでこられたことが先進事例となる。大変ありがたい」と祝辞を述べたほか、JAしまね竹下正幸組合長が「組合がこの先40年、50年と続き、未永く消費者に商人榊ブランドを届けられる事を期待する」と述べ30周年を祝いました。

商人榊生産組合は、新規就農者を含む生産者30名が約10ヘクタールの榊園から、県内市場を中心に広島市場や産直市などに出荷しています。

田中組合長は「今年度も新規の若い組合員が増える。まだまだ伸びしろはあると実感している」と意気込みを語りました。



## 本店

### Bリーグアーリーカップ西日本 JAブース大盛況！

9月8日に松江市総合体育館で開催されたバスケットボール「Bリーグアーリーカップ西日本大会」へブースを出店し、島根県産のシャインマスカットと二十世紀梨を販売しました。

中国・四国・九州から6チームが出場する本大会には、県外からもたくさんのブースター（Bリーグにおけるファンの呼称）が来場されるとあって、当JAもはりきって島根の旬の味覚を取り揃えました。特に、シャインマスカットを小分けにした「シャインマスカットカップ」は、試合を観戦しながら摘まめることから大好評！そのおいしさや手軽さが口コミで拡がり、中には観戦中に1房食べきってしまったブースターも。会場では試食も行い、島根県の旬の味覚を県内外へPR！九州からお越しのブースターさんから「島根で梨やマスカットを作っていることを初めて知った。とてもおいしい」とのコメントをいただくなど、皆様に喜んでいただきました。



## 島根おおち

### 山口市へ日帰り旅行

JAしまね島根おおち地区本部では9月20日、山口県山口市の山口きらら博記念公園で開催されている「山口ゆめ花博」と国宝五重塔のある「瑠璃光寺」への日帰り旅行を開催しました。

当日はあいにくの空模様となりましたが、午前中は「山口ゆめ花博」を見学しました。近隣で開催されていることもあり、行ってみたいと思っていたがなかなか行く機会がなく、今回の旅行はちょうどよかったとの声もあり、園内は色とりどりの花々にあふれ、心癒される空間でした。昼食の後は、国宝五重塔のある瑠璃光寺に向かい、庭園と五重塔のある景色に花博とは違った楽しみ方をすることができました。

11月13、14日には年金友の会「寿ロード」を計画しており、今年は博多で歌舞伎の鑑賞を楽しんでいただければと思います。皆様のご参加をお待ちしております。



## いわみ中央

### バケツでお米作り ～園児が稲刈り体験～

JAしまねいわみ中央地区本部は、9月7日に社会福祉法人日本聖公会浜田福祉聖バルナバ保育園で、バケツ稲の稲刈りを行いました。年長児18名は、5月の田植えから大切に育ててきた稲を、営農部佐々木清繁次長の指導のもと丁寧に刈り取っていきました。この苗は、春に佐々木次長の指導で植え付け作業を行ったもので、園児らが大切に管理してきたものです。

天野明美園長は「当園は、お米一粒の大切さを子供たちに教えている。このお米作りの体験をとおして、食の大切さを養っていきたい」と話されました。

収穫した稲は、園で10日ほど「はで干し」した後精米され、園児らが作った梅干しを使っておにぎりを作る予定です。





## タテのカギ

- ① 武士が腰に差す物
- ③ パリやベルリン、バンコク、北京など
- ⑥ 8は2の4——です
- ⑦ 英語ではゼブラ。草食動物です
- ⑧ 月が出ていなくて真っ暗です
- ⑩ タンスなどに加工する軽い木材
- ⑫ 家族やごく近い人のこと
- ⑭ 遠くて近きは男女の——
- ⑯ モミジとも呼ばれる木
- ⑰ 10月は神無月、11月は——
- ⑱ ネタやシャリなどから作ります
- ⑳ このぶんしょうにはつかわれていません
- ㉑ ヒトコブ——やフタコブ——は砂漠で使われる動物

## ヨコのカギ

- ① アフリカの川や池にすむ動物。体も口も大きい
- ② そろそろスタッドレス——に交換しようかな
- ③ まるで取り付く——もない様子だったよ
- ④ ——栽培はオーガニック農法とも呼ばれます
- ⑤ 鳥籠の中に取り付ける棒
- ⑦ 火事に備えて設置する物
- ⑨ 音はこれで聞き取ります
- ⑪ 落語を客に聞かせる職業
- ⑬ 頭をひねって絞り出します
- ⑮ 徳川将軍家は三つ葉葵（あおい）
- ⑰ 机のこと。ライティング——
- ⑲ 道が十字に交差している所
- ㉑ 漢字では羊の歯と書く植物

二重マスの文字を A ~ E の順に並べてできる言葉は何でしょうか？

1	6		11	14	18	22
		A				
2		8		15		B
		9	12		19	
	7			16		
			E			
3			13			23
4		10		17	20	
5					21	C

答え

A	B	C	D	E
---	---	---	---	---

## 応募要項

- 応募方法 ハガキに、答え、住所、氏名、年齢、電話番号、本誌に関するご意見・ご感想を記入して、下記宛先にお送りください。
- 賞品 正解者の中から抽選で40名（JAしまね全体）の方に「JA商品券」をお贈りします。
- 当選者発表 賞品の発送をもってかえさせていただきます。
- 宛先・締切 〒690-0823 松江市西川津町1635-1  
JAしまね くにびき地区本部 ふれあい課 「クイズ」係  
平成30年11月5日（月）（当日消印有効）

## ◆先月号の答え◆ 「グリヒロイ」

キ	リ	ギ	リス	ホ
シ	シ	ヨ	キ	ソ
ユ		ウ	シ	ナ
	ヤ	ジ	ロ	ベ
ア	マ	ミ	ト	バ
ヒ	ト	ミ	ナ	ルト
ル	ク	ウ	ム	イ

お預かりした個人情報、プレゼントの抽選・発送以外の目的で利用することはございません。

## 健康散歩 JA島根厚生連

# インフルエンザ対策

インフルエンザと診断されたら、処方された抗インフルエンザウイルス薬の服用と共に、脱水症状を防ぐ為の水分補給と、十分な栄養をとってください。  
一般的には、熱が下がってもインフルエンザの発症から5日間程度は、鼻やのどからウイルスを排出するとされていることから、他の人への感染を防ぐ為に接触は控える必要があります。ただし、職場や学校などへの復帰については、それぞれ規定が異なりますのでご確認ください。皆さん、インフルエンザにご注意を！！

- ### 正しい手洗い方法
1. 時計や指輪を外し、流水で軽く洗う。せっけんをよく泡立てて、手のひら、指の腹側をこするように洗う。
  2. 手の甲、指の背側をこするように洗う。
  3. 指と指の間、指の付け根を洗う。
  4. 親指と親指の付け根を反対側の手で握り、ぐるぐると回すように洗う。（両方）
  5. 手の平に反対側の指先を爪を立てるようにして洗う。（両方）
  6. 手首を反対側の手でつかんでぐるぐると回すように洗う。（両方）
  7. 流水でせっけんをきれいに洗い流し、清潔なタオルやペーパーで水分をしっかりと拭き取る。

インフルエンザは、インフルエンザウイルスを病原体とする急性の呼吸器感染症で、毎年大流行したり、命に関わる合併症を引き起こしたりするおそれがあります。インフルエンザの流行は、毎年11月頃から始まり、1月〜2月にかけてピークを迎え、3月頃迄続きます。ですから、今から十分な注意が必要で、感染を防いだり、重症化をさせない為にしっかりとした対策が大切です。  
インフルエンザにかりにくくする為には、インフルエンザワクチンを接種することが重要です。上記のように1月〜2月にかけての流行が多いため、11月〜遅くとも12月中旬迄には接種することが望ましいと考えられています。  
インフルエンザの感染対策は、飛沫感染対策として、咳エチケット、マスクの着用、うがい、人混みを避けることなどが大切です。また、接触感染対策としては、流水とせっけんによる手洗いの徹底が重要です。正しい方法で手洗いを行うことで、手に付いたウイルスを洗い流すことができ、予防効果が高くなります。



～くにびき地区本部の取り組み～

取り組んでいます。

小学生がフラワーアレンジメントや店頭販売に挑戦!



フラワーアレンジメントに挑戦!



接客をする子どもたち

仮想の街をつくり、職場体験や消費体験を通じて社会の仕組みを学ぶ、小学生を対象としたイベント「お仕事体験KIDSフェス（山陰中央新報社主催）」が9月9日、くにびきメッセで初めて開催され、集まった小学生や保護者で賑わいました。

同フェスは、出店しているさまざまな職種の企業や団体に小学生が就職し、仮想通貨「ナルク」で給料をもらい、その通貨で買い物や食事ができる仕組み。くにびき地区本部からは、JAグリーンつだが出店し、就職した小学生たちによる手作りフラワーアレンジメントや地元農産物の店頭販売を体験しました。

当日、集まった小学生たちは働きたい店に就職すると、接客や声だしなど、普段できない仕事を体験。JAグリーンに就職した小学生は、豊富な種類の花の中から好きなものを選んで作った、フラワーアレンジメントを店頭に立って大きな声で販売し、注文されると袋詰めや通貨の受け渡しなどを行いました。慣れない仕事に戸惑いながらも、仮想通貨で給料をもらうと小学生たちからは笑顔が溢れていました。

仕事を体験した宮原美波さん（9）は「店頭で大きな声を出すのは恥ずかしかったけど、商品が売れたときは嬉しかった」と笑顔で語りました。



植え付けを体験!

**農業の魅力を体感!**  
**松江市立城北小学校児童が**  
**ジャガイモ植え付け体験**

くにびき地区本部は9月18日、松江市立城北小学校で2年生を対象にした「じゃがいも大作戦（城北公民館主催）」へ、営農指導課の職員2名が講師として参加しました。

「じゃがいも大作戦」は、公民館が依頼した地域のボランティアの方を「ジャガイモ名人」と称し、栽培から食べるまでを通して、地域との交流を深めることを目的に2005年から実施。昨年から当地区本部の営農指導員が、名人よりも上の「大名人」として参加しています。

当日は2年生の児童100名、名人32名などが集まり、児童と名人が顔合わせをして、テラスで植え付けを行いました。児童たちは、名人に教わりながらプラントナーに土を入れ、種芋の「にしゆたか」を丁寧に植えていきました。

2005年より毎年参加している内田吉明名人（83）は「ジャガイモと子どもたちの成長を見るのが楽しみ。これからも楽しく交流していきたい」と話しました。末永凌大くん（8）は植え付け後、「ジャガイモが大きくなるように大事に育てたい。1月にある収穫祭で食べられるカレーが楽しみ」と笑顔で話しました。

▲植え付けの行程を説明する営農指導員



今後は日々の管理、人と一緒に「観察会」、12月の収穫を経て、1月には収穫祭・カレーパーティーを開催する予定です。

職員の接遇対応を競う  
自動車共済カウンター  
セールスコンテスト開催!



自動車共済について説明する職員



川上副本部長（右）から表彰状を受け取る田村職員（左）

一位となった、田村職員は「今以上に利用者の方々に満足していただけるよう努力し、10月に開催される島根県大会でも上位を目指したい」と決意を語りました。

くにびき地区本部は9月11日、自動車共済担当（スマイルサポーター）の接遇対応を競う「カウンターセールスコンテスト」を開催しました。12支店から12名が出場し、課題に基づきロールプレイングを実施した結果、鹿島支店の田村俊二職員が一位に輝きました。

同コンテストは、職員のスキルアップを図り、保障拡充による自動車共済利用者へのサービスと満足度の更なる向上を目的として毎年開催。課題に基づき15分間で、利用者のニーズを把握し、自動車共済「クルマスター」の契約や季節農業保障特約を利用者役に勧めました。

冒頭、栗原令本部長が「近年多くなっている自然災害に備え、共済の重要度がより高まっている。窓口に来られた方の要望に応えられるよう日頃から準備してほしい」と挨拶。その後、職員は緊張しながらも落ち着いた様子で、利用者役からニーズなどを聞き出し、要望に合わせた提案をしました。



# 地域活性化に向けた地域貢献活動に

## 感謝祭でプロレス！ ファミリーマートAコープうづぶ店 3周年記念企画

ファミリーマートAコープうづぶ店は9月16日、店舗の敷地と隣接するこうぶにぎわい広場で3周年感謝祭を開催し、大勢の来場者で賑わいました。

このイベントは、講武自治会が同店の周年感謝祭と合同で、地域の活性化と地域住民とのふれあいを目的に毎年開催しています。

鹿島ファーマーズクラブの野菜市などの出店も企画され、JA鹿島支店の職員もスタッフとして参加しました。また今回は、目玉企画として、山陰で主に活動している「松江だんだんプロレス」が無料で観戦できるイベントもありました。

当日は、各ブースの開始時間の午前11時から行列ができ、開始と同時に敷地内は地元住民で溢れかえりました。またメインイベントのプロレスでは、ファンはもちらんのこと、普段本物を目にしたことのない人も足を止め見入っていました。

企画した、講武自治会長の井上常茂さん(67)は「プロレスは、初めての企画で不安だったが、たくさんの方が来てくれて嬉しかった。今後も、このようなイベントを開催し、JAグループと共に地域を盛り上げていきたい」と意気込みを語りました。



盛り上がるプロレス会場



来場客でにぎわう出店ブース

## JAも交通安全運動を応援

### 市にカーブミラー 50基贈る



松浦市長(左)に目録を手渡す栗原本部長(右)

松江市にカーブミラー50基を事故防止への願いを込め寄贈しました。9月25日、栗原令本部長が松江市役所を訪れ、松浦正敬市長へ目録と趣意書を手渡しました。

当地区本部では、昭和47年からカーブミラーの寄贈を始め、今年で1、998基を寄贈しています。

目録と趣意書を受け取った松浦市長は「カーブミラーは事故防止に欠かせないもの。地域の安全に努めたい。また、市内の中学校へ自転車用夜光反射テープと反射タスキなども寄贈していただき、ありがたい」と感謝の気持ちを伝えました。

## 支店運営委員会において地域活性化に取り組んでいます。

～くにびき地区本部の取り組み～



くにびき地区本部は、社会貢献活動の一環として「秋の全国交通安全運動」に呼応し、カーブミラーの寄贈や清掃活動を行い、交通安全意識を呼び掛けました。

### JA職員や支店運営委員が カーブミラーを清掃！

9月25日、管内一斉に共済専任渉外(LA)や支店職員が各店舗周辺のカーブミラーを約2時間掛けて清掃しました。また、店頭や通学路で反射タスキと交通安全を呼びかけるチラシを配布し、交通事故防止への意識向上を促しました。

今回、宍道支店運営委員会(伊原幸俊委員長)がこの活動の趣旨に賛同し、初めて参加。委員10名が、LAや支店職員らと一緒に管内を巡回し、カーブミラーの鏡面を丁寧に磨きました。

永江久夫副委員長は「カーブミラーの清掃が、事故防止に繋がることを願っている。出来ることからひとつずつ活動し、地域に貢献していきたい」と語りました。

▲カーブミラーを磨く支店運営委員





# て取り組んでいます。 ～くにびき地区本部の取り組み～



意見を述べる中島部長

その後、営農事業や自己改革などのテーマに沿って意見交換を開始。女性部役員からは「担い手や法人だけでなく、地域とJAを繋ぐ小規模農家にも目を向けてほしい」「職員と女性部の関係を、より深めるための交流の場をもっと設けて欲しい」などの要望も上がりました。昼食の懇談会に入っても活発な意見交換は続き、更なる女性部の発展について語り合いました。

冒頭、中島部長は「JAにおける女性部の立場や役割を念頭に置きながら、活動していきたい」と挨拶。続いて、栗原本部長が「JAを取り巻く環境は厳しさを増している。こんな時だからこそ女性の活躍に期待している。引き続きJA事業に、積極的に参画していただきたい」と述べました。

意見交換会には女性部役員17名と栗原令本部長をはじめ両副本部長および企画総務部長の4名が出席。

JAしまねくにびき女性部（中島和子部長・752名）は9月10日、教育文化センターSan・san館において、くにびき地区本部役員との意見交換会を開催しました。

**更なる組織の活性化へ！  
女性部が役員との意見交換会開催**

# 取り組んでいます。 ～くにびき地区本部の取り組み～

平成30年度くにびき畜産共進会が9月21日、宍道町の島根中央家畜市場で開催され、肉用種牛の部で、藤原薫さん（東持田町）の「ふくよし号」、肉用子牛の部で入江保雄さん（西尾町）の「さくら号」がそれぞれ、特等賞首席に選ばれました。

同共進会は、家畜の増殖改良や市場性の高い家畜の生産を促進し、畜産経営を向上することを目的に毎年開催しています。

当日は、管内から肉用種牛11頭、肉用子牛12頭が出品。審査委員は、月齢に応じた発育状態、資質や全体のバランスなどを審査しました。

（公財）全国和牛登録協会鳥根県支部副支部長の小林健宣審査員は「体積のある牛が多く、全体的に発育が良かった。若い畜産農家も増えつつあるので、基盤づくりをしっかりと行い、今後もいい牛を育ててほしい」と話しました。

藤原さんは「日頃の管理の成果がでて良かった。今後、引き運動や水かけなどきめ細かい飼育管理をしていきたい」と意気込み、入江さんも「県大会まで1ヶ月あるのでこれまでも管理を徹底し臨みたい」と語りました。特等賞主他の入賞者は次の通りです。

肉用種牛の部（敬称略）  
 特等賞次席 永江 徹（宍道町）  
 一等賞首席 松浦 豊（矢野町）  
 肉用子牛の部（同）  
 特等賞次席 藤田孝雄（八雲町）  
 一等賞首席 角 嘉昭（竹矢町）



肉用子牛・特別賞首席「さくら号」



肉用種牛・特別賞首席「ふくよし号」

**くにびき畜産共進会開催！  
23頭の肉用種牛・子牛が品質を競う**

## くにびき地区本部業績還元セール実施中

※実施期間中に、申込が限定台数・枚数に到達次第終了となりますのでご了承ください。

### スタンダードモデル

●買って満足！使って納得！の

共立 肩掛式刈払機  
SRE2420UT/LT

●排気量：22.8mL  
●質量：UT=4.4kg、LT=4.2kg

**30台限定**

●メーカー希望小売価格 59,400円（税込）  
●通常価格 49,800円（税込）

**39,800円（税込）**

### JA限定モデル

●女性にオススメ商品  
●ハンドル高さ、刃の角度を女性向けに設定

丸山 肩掛式刈払機  
MB228P-JA (PEACH)

●排気量：21mL  
●質量：3.9kg  
●メーカー希望小売価格 56,160円（税込）  
●通常価格 44,800円（税込）

**10台限定**

**35,800円（税込）**

### オススメモデル

●シャープな切れ味と耐久性

チップソー

くにびきチップソーL型

●外径・刃数：  
(1)255mm・36P  
(2)230mm・34P  
●通常価格 3,070円（税込）

**300枚限定 1人様2枚まで 2,160円（税込）**

お問合せ先は くにびき地区本部農機センター TEL：0852-55-3066



# 組合員のアクティブメンバーシップ確立に向け



JAしまねくにびき女性大学 卒業式

**サッソと輝く女性を目指して  
女子大卒業式開催**

JAしまねくにびき女性大学は9月21日、松江エッセルホテル東急で第5期生と大学院生合計41名の卒業式を挙行了しました。

第5期は2016年10月に開講。20代から50代の女性が、「農業」「衣食住」「文化」「健康」などをテーマに全24回の講座を2年間にわたり受講しました。

卒業式では、学長の栗原令本部長が卒業証書を手渡し、「これからも講座で学んだ経験や出会った仲間を大切にしてほしい。今後は、女性部や卒業生会に参加し、女子大で得たものを発揮していただきたい」と式辞を述べ、農業やJAへの理解と受講者相互の交流を呼びかけました。



答辞を述べる妹尾さん

続いて、卒業生を代表して妹尾美佳さんが「特産の玄丹そばを使ったそば作りや、トウモロコシ栽培など普段出来ないような体験がたくさんできた。また、新たな出会いと貴重な経験に感謝したい」と答辞を述べました。

終了後の懇親会では、2年間の思い出などを話しながら交流を図りました。

12万袋目標

## 農業者の所得増大・農業生産の拡大に向けて

平成30年産米集荷状況

平成30年9月25日現在

一袋でも多く出荷いただきますようお願いいたします。

(単位:袋・%)

品種名	申出数量	集荷数量	等級			1等米比率	申出数量対比	
			1等	2等	3等			
うるち	ハナエチゼン	10,516	7,315	2,206	4,086	1,023	30.2%	69.56%
	コシヒカリ	35,185	19,013	2,884	12,174	3,955	15.2%	54.04%
	きぬむすめ	44,243	0	0	0	0	0.0%	0.00%
	つや姫	20,964	11,958	9,179	2,779	0	76.8%	57.04%
	その他	132	0	0	0	0	0.0%	0.00%
	うるち計	111,040	38,286	14,269	19,039	4,978	37.3%	34.48%
もち	1,532	332	0	282	50	0.0%	21.67%	
合計	112,572	38,618	14,269	19,321	5,028	36.9%	34.31%	

※各品種の「しじみ米」は品種数量に包含しています。

	申出数量	集荷数量	等級			1等米比率	申出数量対比	目標数量	集荷袋数	目標数量対比
			1等	2等	3等					
加工用米	1,210	760	33	714	13	4.3%	62.81%	120,000	38,618	32.18%

くにびきコシヒカリ  
わがやき舞  
無洗米  
平成30年産  
(コシヒカリ100%)  
新米  
キャンペーン価格  
5kg **2,100円(税込)**



平成30年産 松江産 コシヒカリ

今年もおいしい新米が出来上がりました。くにびきの大地が育んだ風味溢れるお米をこの機会に是非ともご賞味ください。

5kg **1,800円(税込)**

平成30年産米

**キャンペーン**

キャンペーン期間

平成30年  
9月 **3日** ~ 10月 **31日**

お届け開始予定 10月2日~

ご注文・お問い合わせは  
くにびき地区本部米穀畜産課  
TEL: 0852-55-3038



# JALしまね総合ポイントカード 「おさいふカードポイント」 有効期限のお知らせ

平成28年に付与された「おさいふカードポイント」の有効期限は**平成30年12月31日**となっております。  
対象となるポイントは、店頭端末、支店窓口等にてご確認ください。  
ポイントをご確認いただき、お早めにご利用をお願いいたします。



JA店舗・Aコープなどで使える、「お買物券」と交換することもできます。



カタログ商品と交換することもできます。  
※カタログはJA各支店にご用意しております



お買い物代金として1ポイント1円でご利用いただけます

## おさいふカードをつくりませんか!

県内JA施設、店舗でご利用いただけます!!

**さらに!!** JALしまねの組合員になるともっとお得にポイントが貯まります!!

※おさいふカードの申込み、組合員加入の申込みおよびお問い合わせは、お近くのJA窓口へ

JALしまね 総合ポイントカード 全般のお問い合わせ  **0120-031-207** おさいふオーナー

### シロアリ無料調査実施中!!

#### こんなお宅は要注意

- 建物の周囲、庭先に古材がある家
- 庭先でシロアリを見た家
- 雨漏り・トイが傷んでいる家
- 羽アリが何匹か舞い込んだ家
- 近くに山がある家

### 私たちが伺います (株)コダマサイエンス社員



志田原 高 石川 由之 古川 秀信 山根 直也



# くにびき女性部がお届けする 松江に伝わるふるさと料理

松江に伝わる郷土料理を次代へ伝承していくため各地区のメニューを季節ごとに紹介します。



## ピーマンと葉の甘辛煮

ピーマンの実の収穫が終わり、畑に残ったピーマンの木から葉と大きくならなかったピーマンを摘み取り甘辛煮を作ります。ピーマンの葉の苦味がクセになる大人の味。夏が終わり、秋の季節を感じるご飯のお供です。

一緒にちりめんじゃこやかつおぶしを入れて煮ても美味しくいただけます。

### 【材 料】(4人分)

- ・ピーマンの葉……300g
- ・ピーマン……小5個程度
- ・薄口しょうゆ……大さじ4
- ・砂糖……大さじ1
- ・みりん……大さじ2
- ・酒……大さじ1
- ・だしの素……少々

### 【作り方】

- ①枝についている葉と小さいピーマンをきれいに洗う。
- ②鍋にお湯を沸かし、葉と食べやすく切ったピーマンを入れ、2～3分茹でる。
- ③ざるにあげてお湯を切り、水で洗ってから水気を切る。
- ④③を鍋に入れ調味料を加え火にかけ水気がなくなるまで煮詰めて出来上がり。



### 今月の料理人

むつみ会

宮廻 享子 さん (右)

角田 園子 さん (左)



葉を摘み取る際、やわらかい葉の部分のみがよいでしょう。  
茹でたあと水に長時間つけると苦味が和らぎます。  
トウガラシやパプリカの葉でも美味しいですよ。

参加者募集!

# サン●サン 料理教室

日時

2018年11月26日(月) 10:00~13:00

※定刻になり次第開始しますので、時間に余裕をもってお出かけください。

場所

くにびき地区本部  
San・san館

松江市西川津町1635-2

いつもと目先をかえていつもより華やかな食卓で家族を驚かせてみませんか?  
フランス料理シェフ三島喜久雄氏に学びます。



## 11月のメニュー

お待たせしました!大人気のフランス料理♪

★秋鮭のムニエル〜香味パン粉ソース ★ビシソワーズ

★ニンジンとキュウリのサラダ ★イチゴのムース

(都合により変更させていただくことがあります)

募集人数 30名程度

組合員、利用者、松江市民の方を対象に募集します。(男女を問いません)

参加費 1,800円(当日現金にて申し受けます)

準備品 エプロン・三角巾・マスク・筆記用具など

申込締切 平成30年11月16日(金)

お申込み/お問合せ

①住所②氏名③電話番号をご記入の上、ハガキまたはFAX、Eメールでお申込みください。

〒690-0823 松江市西川津町1635-1

くにびき地区本部企画総務部ふれあい課・サンサン料理教室係

TEL: (0852) 55-3018 FAX: (0852) 32-6870

E-mail: community-affairs.kun@ja-shimane.gr.jp



# おいしい秋みーつけた! 秋のイベントカレンダー 2018

Autumn EVENT CALENDAR

☆開催場所 ◎主催 ◆問合せ先

10月27日(土) AM7:30~	<b>法吉さわやか朝市 26周年記念イベント</b> ☆法吉支店前駐車場	新鮮野菜、切花の即売会、新米販売、新米のすくい取り、新米おむすびと しじみ汁のサービス、パザーなどを計画中です。 ◎法吉支店連絡会 ◆法吉支店 ☎21-3690
10月28日(日) AM9:00~PM2:30	<b>松江市農林水産祭</b> ☆松江総合運動公園中央広場	地元のうまいもの、どっさり集めました! 生鮮食品・果物・加工品・鮮魚・玄丹そばなどの販売、椿の苗木、菌体肥料など の無料配布。その他ステージイベントも計画中。※詳細は下記へ記載。 ◎松江市農林水産祭実行委員会 ◆松江市産業経済部農政課 ☎55-5232 または、JAしまねくにびき地区本部 営農企画課 ☎55-3030
11月3日(土) AM10:00~PM3:00	<b>第26回クリエイティブ フェスタin鹿島</b> ☆鹿島総合体育館多目的広場、野外音楽堂	地元産品の販売、かしま汁の無料サービス、アンパンマンショー、名球界 野球教室&トークショー(北別府 学氏、駒田 徳広氏)、ビンゴゲーム大会、 餅まき、米のすくい取り、ゲームコーナー、鹿島deマルシェなどイベント 盛りだくさん! ◎クリエイティブフェスタin鹿島実行委員会 ◆まつえ北商工会 ☎82-2266
11月3日(土)、4日(日) 3日AM9:00~PM3:00 4日AM10:00~PM2:00	<b>マリンハートフェスタ inみほのせき2018</b> ☆美保関総合運動公園周辺	地元小中学生の発表会や作品展示のほか、各種団体の催し物、ステージイ ベント、模擬店の出展などを企画中。4日は野菜、西条柿の販売も予定。 ◎マリンハートフェスタ実行委員会 ◆美保関公民館 ☎72-3624
11月4日(日) AM9:30~PM2:00	<b>第25回名尾が丘まつり</b> ☆生馬公民館・生馬小学校体育館	「生馬地区収穫祭」や「つつき餅実演販売イベント」、農の生け花、農産物 の品評会ならびに即売会、新米のすくい取り、つや姫・きぬむすめ無料 配布。つつき餅実演販売にJA生馬店も一緒に参加します。 ◎農政会議生馬支部・JA名尾が丘まつり実行委員会 ◆生馬店 ☎36-8456
11月4日(日) AM10:00~PM3:00	<b>第31回島根町ふれあい フェスティバル</b> ☆島根町公民館、島根中学校体育館周辺	地元の農水産物の試食販売、かに汁の無料提供、町特産品(しいたけ、み たらい米)のつかみ取り、お楽しみ抽選会、餅まきなどを予定しています。 ◎島根町ふれあいフェスティバル実行委員会 ◆島根町ふれあいフェスティバル実行委員会事務局 ☎55-5722
11月4日(日) AM9:00~PM3:00	<b>宍道町産業祭 (工商祭&amp;農業祭)</b> ☆JAしまね宍道支店駐車場	地元新鮮野菜、各種模擬店も出店します!餅まき、新米すくい取り、新米し じみご飯の販売、お楽しみ抽選会など楽しいステージイベントを計画中! ◎宍道支店運営委員会・松江市農政会議宍道支部・くにびき女性部宍道支 部・産直出荷者協議会・まつえ南商工会 ◆宍道支店 ☎66-0416
11月18日(日) AM9:00~PM3:00	<b>エコロかわつ創業祭</b> ☆エコロかわつ (川津支店別館)前	地元農産品や加工食品の販売、新米すくい取り、豚汁サービス、焼そば、 焼き芋、綿菓子などの販売を実施予定です。喫茶コーナーやゲームコー ナーなど楽しいイベント盛りだくさん! ◎川津支店運営委員会・くにびき女性部川津支部、産直出荷者協議会・農 政会議川津支部・Aコープかわつ・JAグリーンかわつ ◆川津支店 ☎23-2424
11月18日(日) AM10:00~PM2:00	<b>エコロたまゆ祭</b> ☆Aコープたまゆ店駐車場特設会場	餅まき(当たりくじ付き)、米のすくい取り、湯町保育園園児による歌と 踊り、三線演奏、ギター弾き語り、「エコたまカフェ(ジオラマ展示)」、 わんわんふれあいコーナー、各種物販(炊きこみご飯・焼そば・綿菓子・ スーパーボールすくい・当てくじなど)を計画中です。 ◎玉湯支店運営委員会・玉湯地区総代・グリーンショップたまゆ・産直出 荷者協議会・松江市農政会議玉湯支部・Aコープたまゆ) ◆玉湯支店 ☎62-1313
11月23日(金) AM9:30~PM2:00	<b>エコロふるえ祭</b> ☆エコロふるえ駐車場	餅まき(当たりくじ付き)、新米すくい取り、餅つきの実演販売、焼そばや大判焼の 販売を実施予定。喫茶コーナー、ゲームコーナーなど楽しいイベントも計画中です。 ◎古江支店運営委員会・産直出荷者協議会・Aコープふるえ・グリーン ショップふるえ ◆古江支店 ☎36-8157
11月23日(金) AM9:30~PM1:00	<b>エコロやくも感謝祭</b> ☆エコロやくも駐車場	地元農産物の販売、米のすくい取り、米の試食会、綿菓子、スーパーボールすくい、 ぜんざい、豚汁などを計画中です。地元の子どもの手作り作品の展示も行います。 ◎八雲支店運営委員会・産直出荷者協議会・Aコープやくも・グリーン ショップやくも ◆八雲支店 ☎54-1122

\*開催時間と内容については変更になる場合があります。



地産地消で地域の未来を築こう! 松江の農林水産祭

## 松江市 農林水産祭

2018年10月28日(日) 9:00~14:30

雨天 決行

場所 松江総合運動公園中央広場

### 地元のうまいもの、どっさり集めました!

**無料配布**

- 餅まき (開会式終了後)
- 菓子まき (開会式終了後)
- 柿の苗木 先着300名  
引換配布 9:30~  
引き換え 11:00~13:00  
場所: 本部となり
- 菌体肥料2kg 先着200名  
13:30~ 場所: 本部となり
- しじみ汁 限定800杯  
10:00~  
場所: 宍道湖漁業協同組合テント  
宍道湖漁業協同組合提供

**ステージイベント**

- こぼと保育園 こぼとっこ太鼓
- よしもと住みます芸人 奥村隼也 トークライブ
- 島根県立大学ダンスサークル
- 松江市消防音楽隊 吹奏楽
- しまねっこonステージ



# ボウリング婚

平成30年12月8日(土)  
9:45~13:30(9:15 受付開始)

会場:『しんじ湖ボウル』松江市乃木福富町 329

募集対象: 松江市に在住もしくは勤務されている20歳~45歳までの男女各12名募集(応募者多数の場合は抽選となります。)

参加料: 2,000円(プレー代、靴代含む)  
申込締切: 11月22日(木) 必着  
申込方法: 住所・年齢・性別・携帯・メールアドレスを記入の上、ハガキ・FAX・Eメールのいずれかでお申し込みください。

内容: ①自己紹介②ボウリングゲーム開始。チーム対抗戦。1レーンに男女各2名で1ゲームごとにチームを変え、3ゲーム行います。③ボウリング終了後はフリータイムとし軽食をとりながら交流を深めます。最後にはカップリングを行い、誕生したカップルにはプレゼントを贈呈します。

お問い合わせは、くにびき地区本部企画総務部ふれあい課  
TEL: 0852-55-3018 FAX: 0852-32-6870  
Mail: community-affairs.kun@ja-shimane.gr.jp

HP [JAしまねくにびき地区本部](#) [検索](#)

# 2018松江市 環境 フェスティバル

**11/4(日)**  
10:00~15:00

くにびきメッセ  
大展示場  
**入場料無料**

環境に関心の高い市民、NPO、事業者、行政などが環境問題について楽しみながら学べる場を提供します。ぜひお越しください。


**参加・体験型イベントや、お楽しみ抽選会もあります!**

お問い合わせは松江市環境保全部環境保全部環境企画係 TEL: 0852-55-5687

## くにびき地区本部 中途採用職員紹介

☆くにびき地区本部の新しい顔! 中途採用職員をよろしくお願ひします。  
(平成30年9月1日付)

①出身地区 ②趣味・特技 ③好きな言葉 ④自己PR ⑤配属先



**田邊 真輝**

①出雲市稲岡町  
②旅行 ③一期一会  
④右も左もわからないわたしですが、ひとつひとつを大切に、精進いたしますのでよろしくお願ひします。  
⑤松江北ブロック営業課信用渉外係

## 今月の特選車

### スズキ アルト

(年式) 平成24年式  
(走行) 30,700km  
(車体色) シルバー 5MT 2WD  
(車検) 平成31年4月  
(車両本体価格)  
**390,000円(税込)**  
(諸費用別途)  
※すでに売却済みの場合はご容赦下さい。



お問い合わせは  
**自動車センター TEL: 0852-55-3077**


八雲支店運営委員のみなさまが荒廃農地を活用してそば作りに取り組んでおられて感心しました。荒廃農地が増える一方で、何とかしたいといけないう仲間と考へていきます。  
(Y.Nさん)

健康散歩の「腸の調子を整える」を読みました。病弱のため通院していますが、大腸の検査を受けたことがなく、これを機に健診に行こうかなと思ひました。  
(T.Mさん)

毎月楽しみに隔から隔まで読んでいます。まずクイズを解き、料理などの内容を見て楽しんでいます。  
(N.Sさん)

ふるさと料理で四海巻きの存在を初めて知りまして。作り手の心が伝わってきます。きれいで食べられるのがもったいないくらいで、笑顔になれるのり巻きですね!  
(T.Nさん)

たくさんのご意見、ご要望をありがとうございました。ご紹介させていただきま



**お便り  
コーナー**

## 11月くにびき地区本部 各種相談会カレンダー (税・ローン)

※各相談とも無料でお受けしています。

日	曜日	相談会内容	場所・時間
7	水	税務相談会	乃木支店 (TEL: 21-3758) 10:00~12:00
8	木	税務相談会	川津支店 (TEL: 23-2424) 10:00~12:00
9	金	税務相談会	宍道支店 (TEL: 66-0416) 10:00~12:00

※税務相談会のご予約は、開催日2日前までにお願ひします。予約先:開催会場となる支店・店

○くにびき地区本部金融共済部ローン営業センターでは、毎週土曜日(10:00~15:00)に休日住宅ローン相談を実施しています。要予約。

◆お問い合わせは  
**☎ 0120-988-380**

**11月 ふれあい訪問日 11月14日(水)・15日(木)**





# サトイモ

## の収穫と 上手な貯蔵のコツ

板木技術士事務所 ● 板木利隆

サトイモの主成分はでんぷん類、このでんぷんは加熱すると糊化し、消化吸收しやすくなります。カリウムは芋類の中では最も多く、高血圧予防に効果的です。

タンパク質、ビタミンB群、Cなどを多く含み、栄養価が高いのが特徴、しかも食物繊維も豊富で水分に富み、意外に低カロリー、体重が気になる方にもお勧めです。

秋になって盛んに育ち、芋が肥大したサトイモは、晩秋に入ると育ちが止まり、収穫期を迎えます。

収穫適期の目安は、葉の緑が黄化し始め、葉が少し垂れ気味になった頃です。サトイモは寒さに弱く、1～2回霜を受けただけで葉は容易に枯れてしまいますが、この頃が収穫の限界です。掘り遅れると品質を損ねるだけでなく、貯蔵した場合の故障芋が多くなってしまいます。

収穫するに先立って、図のようにあらかじめ葉身を地上5～6cmの高さで、鎌で刈り取っておきます。芋や根は強大に太っているので、株の側方に大きくくわを打ち込んで、子芋や孫芋を外さないよう注意して、株全体を丁寧に掘り上げます。



あらかじめ葉と葉柄を切り取り、作業しやすくしておく

すぐに利用する場合は、その場で全ての子芋、孫芋、ひ孫芋を親芋から取り外します。多数の株を効率よく取り外すには、外側の外れやすい子芋を取り除き、残った株を手で持ち上げて、大きなビール瓶などで横から強く打つと、案外傷つかずによく外れ落ちます。



芋が外れたり傷ついたりしないよう注意して掘り上げる

貯蔵する場合には、子芋、孫芋などを外さないよう、特に注意して取り扱しましょう。外れてしまうとその傷口から傷み始めるので、貯蔵中の故障株が多くなり

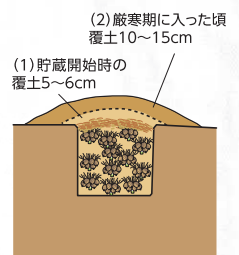
ます。

貯蔵する場所は排水の良い畑を選んで、幅40～50cm、深さ60cmぐらいの貯蔵穴を設けます。そして掘り起こした株を丁寧に運び、地上部の切り口を下方に向けて丁寧に積み重ね詰め込みます。反対に詰めると子芋が離れやすく、傷口から腐敗する芋が多くなります。

貯蔵穴を全部詰め終わったならその上に麦わら、稲わら（カヤが得られれば最高）などで覆い、5～6cm覆土しておきます。さらに厳寒期に入った頃に10～15cmの覆土を追加して寒さから守ります。



切り口を下に向けて詰め込む



(1) 貯蔵開始時の覆土5～6cm

(2) 厳寒期に入った頃覆土10～15cm



# JALまね組合員様限定 足立美術館 優待プラン

入館料金(大人1名様)

通常 2,300円 → **1,500円** (税込)

特別割引券をご用意しております。

ご希望の方は最寄りのJA旅行センター又は県内農協観光各支店にご依頼下さい。

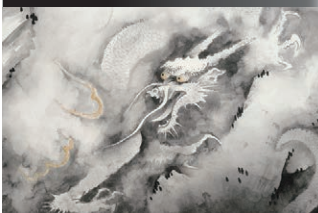
**15** YEAR 日本庭園が米誌ランキングで15年連続日本一に選ばれました

★ ミシュラン・グリーンガイド・ジャポン 三つ星として掲載されました

■大人1名様／通常2,300円の入館料が1,500円にてご入館いただけます。

(高校生／通常1,000円→700円・小中学生／通常500円→300円) ※ご利用対象はご本人様及びそのご家族とさせていただきます。

大観生誕150年記念  
150th Anniversary of Taikan's Birth



横山大観「龍興而致雲」(部分・昭和12年)

## 横山大観 VS 日本画の巨匠たち

Yokoyama Taikan VS Great Masters of Japanese Painting

【秋季特別展】2018年 8月31日(金)～11月30日(金)

近代の美術界において、長くその中心として活躍した横山大観は、明治元年(1868)に水戸に生まれました。本年は大観の生誕150年という節目の年です。これを記念して、大観と日本画の巨匠たちが“対決”する特別展を開催いたします。

〈同時開催〉横山大観特別展示室「生誕150年 横山大観の芸術Ⅲ」

## 新館 再興第103回 院展

会期：2018年10月13日(土)～11月4日(日)

2018年10月11日、12日及び11月5日、6日は新館のみ休館

JR安来駅より無料シャトルバスあり。  
ダイヤはホームページでご確認下さい。  
<http://www.adachi-museum.or.jp/>



**足立美術館**  
ADACHI MUSEUM OF ART

**tour** 株式会社農協観光

農協観光 島根支店 ☎0852-26-2600  
JALまねやすぎ旅行センター ☎0854-28-6699  
JALまね雲南旅行センター ☎0854-42-9118

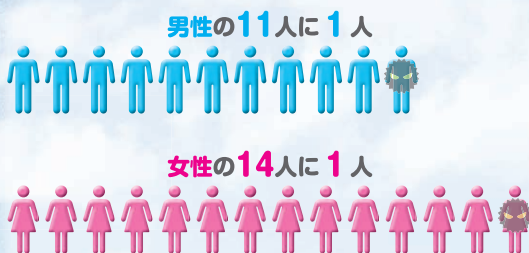
JALまね出雲旅行センター ☎0853-21-3305  
JALまね斐川旅行センター ☎0853-73-9625  
JALまね石見銀山旅行センター ☎0854-82-3501

JALまね島根おち旅行センター ☎0855-83-0008  
JALまねいわみ中央旅行センター ☎0855-22-8820  
JALまね西いわみ旅行センター ☎0856-22-8587

[プラン有効期限]2019年3月31日まで

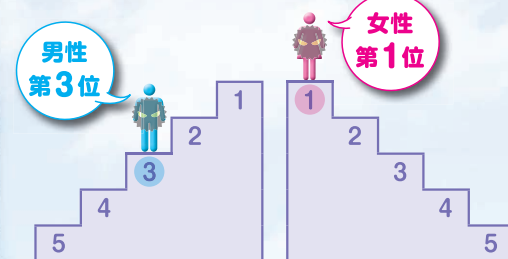
# 大腸がん検診を受けましょう。

大腸がんは島根県で一番多いがんです。



大腸がんと診断されています

## がんでの死亡率



大腸がんは早期に発見して、早期に治療すれば、ほぼ100%治るがんです。ただし早期の大腸がんは、症状がほとんどありません。早期発見のためには、「大腸がん検診」が有効です。

大腸がんの発生が増加する40歳以上の方は年1回、大腸がん検診を受けることをお勧めします。

大腸がん検診の受診は、お住まいの市町村の検診受付窓口までお問い合わせください。

J A 島根厚生連



## ハロウィン風かぼちゃのイタリアンサラダ



### ●材料（4人分）

かぼちゃ…………… 200g  
プロセスチーズ…………… 30g  
マヨネーズ…………… 大さじ2  
香ソルト（ハーブミックス）…………… 小さじ1/2



### ●作り方

- ①かぼちゃは洗い種を取り、皮付きのまま1cm角に切る。
- ②プロセスチーズは0.5cm角に切る。
- ③ラップにかぼちゃを広げるように並べ、全体をラップで包み電子レンジに4分かけ柔らかくする。（皿の上には乗せない）
- ④ボウルに温かいかぼちゃ、プロセスチーズ、マヨネーズ、香ソルトを入れ混ぜ合わせる。

☆あつという間に出来上がり！電子レンジで加熱することにより水っぽくならずホクホクです。かぼちゃが熱いうちにマヨネーズを混ぜるのがおいしくできあがるポイントです。きゅうり、レーズン、玉葱いろいろな食材を加えてもおいしいです。

## 秋野菜でチーズダッカルビ



### ●材料（4人分）

鶏もも肉…………… 2枚	④	豆板醤…………… 小さじ1
玉葱…………… 1/2個		コチュジャン…………… 大さじ2
キャベツ…………… 4～5枚		しょうゆ… 大さじ1と1/2
しめじ…………… 1袋		ケチャップ…………… 大さじ1
さつま芋…………… 1本		みりん…………… 大さじ1
にら…………… 1袋		にんにく…………… ひとかけ
		チーズ…………… 200g

### ●作り方

- ①鶏もも肉は一口大に切る。
- ②キャベツはザク切り、玉ねぎはくし形切り、しめじは石づきを切りバラバラにする。さつま芋は厚さ1cmの半月切りにする。にらは5cmに切る。
- ③フライパン（ホットプレート）にごま油をひき、肉を炒め火が通ったら野菜を炒める。
- ④野菜に火が通ったら混ぜ合わせた調味料④を入れ混ぜ、全体にしっかりからめる。
- ⑤具材を寄せて中央を空け、チーズを加えて弱火にし、チーズが溶けるまで火を通す。

ピリ辛の鶏肉と秋野菜をとろ～りチーズにからめて食べてください。あつあつのチーズと野菜が絶品です。辛さは豆板醤を調整してください。コチュジャンがない場合は赤みそを入れてください。

### 表紙紹介

表紙のイラストは野々村 直通（ののむらなおみち）先生に描いていただいています。

今月の表紙は隠岐郡海士町の隠岐神社です。後鳥羽天皇崩御700年にあわせて、後鳥羽天皇を祀る神社として昭和14年に創建されました。15,000坪の境内に社殿が並び、春には参道の桜並木を目当てに花見客が訪れます。後鳥羽天皇の行在所跡や御火葬塚などもあり、隠岐観光の名所となっています。

### 編集後記

本店トピックスでご紹介したバスケット大会へのブース出店は、私もお手伝いで参加しました。スサノオマジックブースターの私は、シーズン開幕前の情報交換で他県チームのブースターさんと盛り上がりました。・・・ブースの仕事ががんばりました。（和）

### 【今月の表紙の原画】

レイアウトの都合により表紙のイラストは原画の一部表示となっています。原画の全体は次のとおりです。

